無料法律相談日の案内

12月18日（金）14時～16時

希望者は前日までに予約を

11月当初組合員数＝1,796人（＋36人）

おれたち

発行所
東京土建一般労働組合荒川支部
東京都荒川区荒川6－3－1
TEL(3892)9131 FAX(3892)9381
発行者・編集長　小熊賢一
https://www.doken-arakawa.org/

秋の拡大 17年ぶり 全分会目標達成！

分会名		2026年1/1付現勢	秋の拡大月間 月間目標	秋の拡大月間 成果	秋の拡大月間 目標まで	2026年10/1付現勢	1/1比増減
01	西尾久	268	10	✌ 12	－2	263	－5
02	東尾久1	130	5	✌ 13	－8	146	16
03	東尾久2	159	6	✌ 9	－3	159	0
04	荒川	188	7	✌ 7	0	183	－5
05	町屋北	168	6	✌ 8	－2	149	－19
06	町屋南	165	6	✌ 7	－1	158	－7
07	日暮里1	91	4	✌ 4	0	89	－2
08	日暮里2	138	5	✌ 5	0	138	0
09	南千住	130	5	✌ 5	0	118	－12
10	旧事業所	223	10	2	8	209	－14
20	直属	144				148	
	合計	1,804	64	✌ 72	－8	1,760	－44
	レディース荒川	263	19	✌ 19	0	228	－35
	青年部	39	6	✌ 6	0	42	3
	荒友会	209	8	✌ 8	0	198	－11

2026年秋の月間最終結果　✌…月間目標達成



ハロウィンの仮装で盛り上がった拡大打ち上げ

【八木橋郁子組織部長】

荒川支部は仲間の皆さんのご協力により、秋の拡大月間で72名の加入により、全分会で目標を達成することができました。

今回の目標達成は、皆さんの日ごろからのつながりと、一人ひとりの声掛けや行動の積み重ねが成果となりました。

前半は長雨の影響で思うように行動できず、対象者も少なく、苦戦する場面が続きましたが、何とかチャンスをつかみたいと！組合員訪問、事業所訪問、ホームセンター宣伝、飛び込みでの現場宣伝にも必死に頑張りました。

現場宣伝では、忙しい手を止めて快くアンケートに答えてくれたり、仕事や暮らしの悩み、求めていることに耳を傾けることで、新しいつながりも生まれました。コツコツと地道に活動することでチャンスを掴むこともできました。

ご協力いただいた組合員の皆さん、そして行動を共にしてくれた仲間の皆さまに、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

拡大は、人を増やすだけの取り組みではありません。仲間と出会い、つながり、私たちの仕事と暮らしを守る力を大きくする取り組みです。

新しく加入された仲間に組合の魅力と組合活動の楽しさを伝え、荒川支部をもっと強く、魅力ある組合にしていきましょう。

ご協力いただきました皆さん、本当にありがとうございました。

全国建設労働組合総連合
第67回定期大会に参加して

【小熊賢一執行委員長】

10月15日（木）～16日（金）、全国建設労働組合総連合（組織数58・7万人、日本で4番目の組織数。以下、全建総連と略）第67回定期大会に吉田書記長と八木橋副委員の3人で参加しました。東京土建は、全建総連の中で、最大の組織で、共に大手企業交渉や公契約運動などの処遇改善、産業民主化運動に取り組んできました。そして中東情勢の悪化に伴う、資材不足や納期遅延、価格高騰の影響などを政府や与野党に対応するよう要請運動などを進めてきました。また、建設国保の育成、社会保障拡充、CCUSの充実と賃上げ、消費税減税やアスベスト被害者の救済など、仲間のいのちと健康を守る活動など、全国の仲間と共に、多岐にわたり一緒に取り組んでいます。



今年度は、静岡県静岡市グランシップが会場でした。移動は、9時半、東京駅発の新幹線で静岡に向かいました。11時ごろ静岡に到着、駅ビルの会議室で東京土建の全体会のあと昼食を取って会場に入りました。

全建総連中央執行委員長や来賓の挨拶のあと、経過報告、財政決算報告があり質疑応答、続いて今年度の運動方針案、予算案の提案がありました。全国青年技能競技大会や今大会の表彰で1日目は、終了となりました。

2日目は、9時から、お昼まで各分科会へ参加しました。私の参加した教宣分科会では、前年度の活動報告、今期の運動方針の提案、質疑応答、他組合の活動報告や各組合の機関紙100号ごとの節目表彰がありました。

午後の全大会で、今期の運動方針案、予算案を提案、全ての議案が採決され、新年度の役員の選出と承認を経て「がんばろー」で閉会となりました。全体の参加者は、955人、東京土建の参加は130人でした。

全建総連の活動は、とても大切です。建設産業の処遇改善、建設国保の育成強化など、私たちの生活にとって必要な活動が多くあります。私たちの要求実現に向けて、今回も全建総連と共に取り組む大切さを実感した全国大会となりました。

内緒の小部屋 24



▶**平和の訴え**
著者／エラスムス　訳者／箕輪三郎　発行所／岩波書店　発行日／1961年6月5日第1刷

チャンネルを捻ったら宗教学者たちが「宗教と戦争」を語り合っていて、浄土宗の僧侶がエラスムス（1536年没。宗教改革期のカトリック司祭・思想家）の文章を引用した。「聖職者たるものは、みな一様に気をあわせて、戦争反対の叫び声をあげねばなりません。公の席であろうと、また私的な場所であろうと、平和を説き、平和を讃え、平和を人びとの心の奥底にきざみこむべきです。よし武力による紛争の解決を阻止することができなくとも、決して戦争を是認したり戦争に参加したりすべきではありません。権威ある聖職者が列席することによって、甚だしく読神的な、少なくともその疑いの濃い行事に栄誉を添えてはなりません。戦没した人たちには普通の墓所が与えられるだけで充分です」▼日本に限らず、世界は戦中も戦後も大変な思いをしてきました。勝った国も敗けた国も、戦争を美化したり讃えたりすることは出来ないと思う。**【東尾久1・藤川直樹】**

本部大会も優勝だ
分会対抗ボウリング大会



80名16レーンで大盛り上がり

10月4日に北千住マルアイボウリングにて支部対抗ボウリング大会が開催されました。

約80名ほどの参加者で16レーンを貸し切りにして行いました。

本部方針に基づき選抜枠を組めたのは東尾久1分会、東尾久2分会、荒川分会、町屋北分会でした。惜しくも日里1分会は人数はそろったものの本部方針のメンバー構成が組めなかったため参考記録となりました。

また、各分会から組合員、家族で参加された皆さんはエンジョイ枠として各レーンに分かれて参加してくれました。

私のグズグズの始球式の後、2ゲームのトータル点数で競い合いました。

優勝は町屋北分会で、1月に行われる本部大会への出場チケットを獲得されました。

個人賞としましては、東尾久1分会の舘野智靖さんが1位を獲得しました。

2位安齋一輝さん（町屋北）3位相楽由美子さん（町屋北）4位深野陽一郎さん（日暮里1）5位長島達也さん（東尾久2）でした。

その他、レディース賞　相楽由美子さん（町屋北）

キッズ賞　吉田紫乃さん（東尾久1）

ブービー賞　安齋彩香さん（町屋北）でした。

懇親会で涙のスピーチ

ボウリング終了後は同一建物内のパーティールームで表彰式と懇親会が行われ、優勝チームの町屋北分会を代表して後継者対策部副部長の早川厚さんの涙の名スピーチに参加者ももらい泣きしていました。また、懇親会ではアナ雪鑑賞チケット争奪じゃんけん大会も行われ大いに盛り上がりました。

1月の東京ドームボウリング会場で行われる本部大会では荒川支部代表の町屋北分会をたくさんの仲間で応援に行きましょう！

後継者対策部
部長　松本　諭

騒音以上のシュプレヒコールを
基地返還と反戦訴え

横田基地もいらない！　沖縄とともに声をあげようと10・17市民交流集会が10月17日に福生市民会館で開催され、参加しました。参加は約5百人（主催者発表）。

【東尾久1・藤川直樹通信員】横田基地は米空軍の基地です。9時半頃に集会会場の最寄りの牛浜駅を降りると、何かの重低音がズーッと鳴り続けていました。辻々に立っている集会の案内係のひとりに尋ねると、「C130（輸送機）の音ですよ。離発着の時やエンジンテストをしていると、聞こえてきます。ようこそ横田の町へ」と皮肉交じりに言われてしまいました。

集会では、湯本雅典さん（ドキュメンタリー映画監督）から陸上自衛隊の石垣駐屯地と石垣市の住民投票条例の話や、杉原浩司さん（武器取引反対ネットワーク代表）から日本の軍需産業の話が聞けました。

崔田一忠（さいだ・かずただ）さん（集会実行委員会事務局長）から横田基地の現状報告がありました。

戦争準備が進んでいる

横田基地ではC130の配備増やC17（輸送機）の常駐化が進められていること、グローバルホーク（無人偵察機）がグアムから移転されたこと、航空機燃料を大量に貯蔵する巨体な地下タンクが増設されたこと、空中給油機の頻繁な訓練がされていることなどが報告されました。戦争の準備が着々と進んでいるといいます。



2024年に屋久島沖で墜落したCV22オスプレイは、墜落原因不明のまま、横田基地周辺の住宅地上空で訓練飛行を繰り返しているそうです。また、C130で繰り返しているパラシュート降下訓練では、事故も起こしているようです。

北朝鮮からのミサイルがたびたびニュースになりますが、あの情報は、韓国軍から横田基地へ伝えられるそうです。横田基地には米空軍と共に航空自衛隊総隊司令部があるので、文字通り日米一体のミサイル防衛基地になっているそうです。

「軍産複合体が支配する軍事大国アメリカとの軍事同盟にしがみついていていいのでしょうか？」と崔田さんは問いかけました。自分も「イケナイ」と思います。

その後、パレードに出ました。この集会は第17回を数えますが、パレードは10年振りに行われたそうです。C130の騒音以上の大音量で先頭車両からシュプレヒコールを流し、福生の町で基地の返還と戦争反対を訴えました。

小さな旅
三南町会バスハイク



【日暮里1・堀井龍二通信員】10月25日の日曜の朝8時50分に夕やけこやけふれあい館に行きました。私は集合時間に行ったのに、もうバスの中は満席で私の席がなく荷物置き場の隣に座りました。

その後、三南の役員でもある滝口区長がお見送りに来てくれました。

まずは埼玉鉄道博物館に行きました。日本で最も古い機関車の一つ、弁慶号をはじめ、明治時代に走っていた蒸気機関車がありました。特に懐かしく思ったのが山陽新幹線の0系新幹線です。0系は、昭和30年の一年間だけ走っていたので私は、生まれていません。でもその後の新幹線には、お世話になり相撲の新序出世披露の時に旭国関の化粧廻しを借りて出ました。その時の廻しの絵が新幹線で子供が生まれた時も嫁さんと子供を連れて正月重水の嫁さんの実家に行ったのも新幹線でした。

その後の昼食後に川越まつり会館の後に火の見やぐらや異国館の様な建物や川越の風景を見てまわりました。

アルバイター紹介

馬が大好き

大竹　景子

2月より勤めさせていただいております大竹景子と申します。結婚までずっと徳島県人でした。そろそろ関東で生活した時間の方が長くなりそうですが、いまだにイントネーションが徳島らしいです。

馬を見ることが好きです。支部のカウンターに馬のぬいぐるみがあり見る度、目が幸せです。たまに組合員の方が競馬のお話をして下さるのも、嬉しく聞かせていただいています。白い馬が好きなので、1レースに芦毛の馬がいると良いレースだ！と息子にも力説するのですが、皆、血統とか距離特性とかは見るけど、毛色とか見てない！とごもっともな事を言われ、意気消沈しています。芦毛愛好家の組合員の方がおられましたら、お声をおかけいただくと、嬉しいです。今後ともよろしくお願いいたします。

癒しはウサギ

森川　浩子

はじめまして！9月1日より荒川支部の仲間入りをしました森川浩子です。よろしくお願いします。4人の男の子を育てながら、仕事と家事に毎日奮闘しています。さらに学校に野球にと、わが家はいつも大にぎわい！慌ただしい毎日ですが、子どもたちの成長や家族の笑顔を楽しみに過ごしています。


そらくん


かえでちゃん

そして、わが家にはかわいい家族の一員、うさぎもいます。子どもたちの元気さとは対照的なのんびりした姿に、毎日癒やされています。

これから仕事を通して、いろいろな方と楽しくお話ししたり、新しいことを知ったり、素敵なつながりを作っていけたら嬉しいです。気軽に声をかけてください！どうぞよろしくお願いします。